

みんなが集まる、笑顔が集まる！

ふれあいサロン・地域の拠点づくり



地域のつながりが希薄化しているといわれる現代。地域で暮らす人が気軽に集まれる場をつくって、子育て中の母親や高齢者など、さまざまな年代の人が楽しく暮らせるように活動している事例を紹介するよ。ふれあいを通じて仲間づくりの輪を広げたり、絆を強めたりできる場所が地域にあるって、大切だよね。

事例 5

ふれあいサロン(広栄町ボランティア推進会)

■設立

平成 14 年、地区社会福祉協議会主催のボランティア育成講座に参加していた皆さん。あるとき、皆で集まった時の何気ない話から、「この講座を活かして自分たちにできることはないか？」と「広栄町ボランティア推進会」を結成、ふれあいサロンを実施することを決めました。

■活動内容

回覧板・掲示板で高齢者を対象に参加者を募集し、毎月 1 回、広栄町自治会館で「いきいきふれあいサロン」を無料で開催。毎回、ボランティアを含め 20 人ほどが参加します。指先の運動を兼ねた手芸教室や料理教室などのほか、歌や体操、



ときには地域包括支援センターや川越警察署等の協力を得て、生活指導や振り込め詐欺に対する注意啓発などを行っています。

代表の荻窪さんは、「手芸や料理そのものを楽しむだけでなく、“もちつき”や“団子正月(上写真)”等、昔からの風俗習慣を若い世代に引き継ぐことができるんです」と当サロンの魅力を話します。また「ふれあいの中でこちらも元気をもらっています」と荻窪さん。同会では、仲間づくりや体力づくりをしながら、“向こう3軒両隣”の精神をモットーに、ふれあいを通して、皆が手を取り合い、明るく楽しく暮らせる地域づくりを目指しています。



飾ったあとと使用できる、靴下で作ったクリスマススリースは好評



広栄町ボランティア推進会

●代表者
荻窪 弘子

●連絡先
Tel : 243-3834
Fax : 241-6688

～こんなことも やってるよ!～

■アルミ缶と廃品回収

毎月2回、地域全域をメンバーが回って、アルミ缶と廃品を回収しています。いきいきふれあいサロンの運営や、車いす・料理器具・防災用具の購入などに役立てています。

■尿パット配布

地域内の75才以上と病气療養中の方を対象に、6月と12月の年2回、尿パットを配布しています。安否確認やお見舞いだけでなく、本人とふれあい交流を図ることで、対象者の精神的な支えや生きがいになっています。



事例 6

ちい き きよてん 地域の拠点づくり(コミュニティカフェ ひだまり)

■設立

30 数年前に開発され入居が始まった川鶴地区。近年、急速に少子高齢化が進んでいます。

そんな中、地域のつながりが今後ますます大切になってくる将来を見据え、「地域の皆さんがホッとできる場、気軽に集まれる場をつくりたい。そこを拠点として川鶴地区の人と人との絆を強めたい」という思いから、平成 23 年 9 月、地域活動



「スタッフや利用してくれる方など、たくさんの方の善意に支えられています」と上養さん(前列右から3番目)

を行っている住民を中心に、「チームひだまり」が結成されました。そして、かわつる商店街の持ち主である企業の協力のもと、同年 10 月末に、同商店街の空き店舗を利用した

■活動内容

開店は火～金曜日、午前 11 時～午後 4 時まで。店内には、お茶や食事をしながらゆっくりおしゃべりできるス

ペースのほか、子どもが遊べるキッズコーナー、授乳・おむつ替えができるスパー



を積極的に
行っている住
民を中心に、
「チームひだ
まり」が結成
されました。
そして、かわ
つる商店街の
持ち主である
企業の協力の
もと、同年 10
月末に、同商
店街の空き店
舗を利用した



子育て教室の様子。パネルシアターに夢中の子どもたち(写真左)。「バイバイ、また会おうね」とうさぎさんがほっぺにチュッ(写真上)。

スが完備。子育て中の方から高齢者まで、あらゆる世代が使いやすいように工夫されています。また、かわつる商店街で購入した物の持ち込みもでき、地域経済の活性化にもつながっています。

毎週金曜日、午後 1 時半からは、ひだまりのスタッフや地域子育て支援センターの保育士による、子育て教室を開催。地域で孤立しないよう、子育て中の母親を応援しています。参加した母親からは、「ママ友同士、食事やおしゃべりをしながら安心して子どもを遊ばせることができる場所は、なかなかないので、とても助かります」という声が聞かれます。「子育てしやすい地域にすることで、まち全体が元気になるれば」と話す上養さん。

文字どおり温かい雰囲気「コミュニティカフェひだまり」。笑顔が集まり、人の輪が広がっています。

文字どおり温かい雰囲気「コミュニティカフェひだまり」。笑顔が集まり、人の輪が広がっています。

コミュニティカフェ
ひだまり

- 代表者
上養 礼子
- 連絡先
TEL: 233-8513
Fax: 同上

“福祉”について知ってみよう ③

◆ボランティアって、何？

善意に基づいて、自発的に手助けや協力活動を行う人や活動のことをいうよ。ボランティアと一言でいっても、形態や内容はさまざま。ヘルマークや使用済み切手を集めたり、高齢者や障がいがある方の外出介助をしたり、子どもや高齢者とふれあう活動をしたり……。ボランティアをしようと思ったら、周りを見渡してみよう。自分の趣味や仕事、好きなことを活かせる活動がきっとあるよ。それに「チョボラ=チョットしたボランティア」という言葉もあるように、ごみを拾う、高齢者に席を譲るなど、日常の中でできることもたくさんあるよ。肩ひじ張らずに、自分ができることを無理せずに行うことが大切なんだ。

ボランティアをしたい方、紹介してほしい方など、ボランティアに関することは、ボランティアセンターまで(16 ページ参照)。気軽に相談してね。

ボランティアの語源は、自由意志を意味するラテン語「voluntas (ヴォランタス)」から、喜びや精神を意味するフランス語「volonte (ボランテ)」が生まれ、英語「volunteer (ボランティア)」になったといわれているよ。

